

# 「水やりタイマー」保証書

品番	G208ST	保証期間	2年
お客様 お名前	（ふりがな） お名前 様		
お客様 ご住所	〒 電話（ ） -		
販売店	電話（ ） - 印		
お買上げ日	年	月	日

上欄に記入のない場合は無効になりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

本書は、本書記載内容で無料修理を行う事を約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お求めの販売店、または当社事業所に修理をご依頼ください。

## 無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の販売店に修理を依頼できない場合、本書記載の当社事業所にご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合は、有料修理とさせていただきます。
  - 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理、改造による故障および損傷。
  - 上水道以外での利用による故障および損傷。
  - お求め後の取付け場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷。
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その事故および損傷の原因が商品以外にある場合。
  - 消耗部品の劣化（使用される電池を含む）に伴う故障および損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお買上げ日、お客様のお名前、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き替えられていた場合。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などにつきましてご不明の場合は、お求めの販売店、または当社事業所にお問い合わせください。

**HVS** 日本工業規格認証取得工場 ISO9001・14001認証登録  
株式会社 早川バルブ製作所

【お客様窓口】高富工場 品質保証部 〒501-2104 岐阜県山県市東深瀬94-2

TEL 0581-23-4132

受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

**HVS 早川バルブ製作所**

室外用

MADE IN JAPAN

# 水やりタイマー

## 取扱説明書 保証書付

1. 取付け可能な水栓	.....	P1
2. 安全上のご注意	.....	P2
3. 「タイマー」の各部名称	.....	P3
4. 「タイマー」の操作パネル名称	.....	P3
5. 乾電池を入れる（交換する）	.....	P4
6. 乾電池の交換時期	.....	P5
7. 「タイマー」の取付け方法	.....	P6
8. 「タイマー」の初期設定	.....	P7
9. 「タイマー」の設定変更	.....	P9
10. 自動水やりの設定確認	.....	P11
11. 設定時間以外に水やりしたいとき	.....	P11
12. 取外し、保管手順	.....	P12
13. お手入れ	.....	P12
14. 故障かなと思ったら	.....	P13
15. 仕様	.....	P14

このたびは「水やりタイマー」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この商品の機能を十分発揮させ、効果的に使いいただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

お読みになった後は大切に保管してください。

別途 単3形アルカリ乾電池(2本)が必要です。

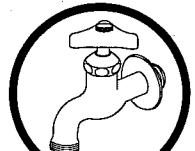
# 1.

## 取付け可能な水栓

「水やりタイマー」を取付ける前に、「取付け可能な水栓」および「取付けできない水栓」をご確認ください。

### 取付け可能な水栓

ネジ付水栓

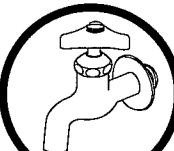


G1/2ネジ

カップリング付水栓

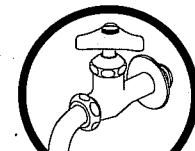


横水栓



カップリング

万能ホーム水栓

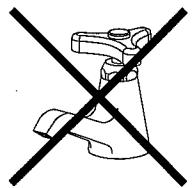


●ネジ付水栓、カップリング付水栓のように吐水口先にG 1/2ネジ(外径が約21mmあるネジ)が付いた水栓には、直接取付けできます。

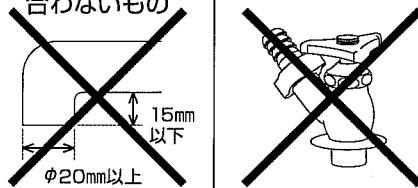
●ネジが付いていない水栓(吐水口が丸型で外径が16mm~20mmのもの)には付属品の「万能型アダプター」を使うことで取付け可能です。

### 取付けできない水栓

立水栓



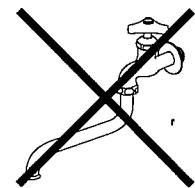
パイプ先端寸法が合わないもの



散水栓



自在水栓



●吐水口が角型であるものは取付けできません。

●ネジが付いていない水栓(吐水口が丸型)の中でも、パイプ先端の外径がφ20mm以上または、高さが15mm以下のものは付属品の「万能型アダプター」を使用しても、サイズが合いませんので取付けできません。

●散水栓への取付けは不可能ではありませんが、タイマー本体が傾き、故障の原因となりますのでご利用をお控えください。

●自在水栓へのお取付けは不可能ではありませんが、タイマー本体の重みがパイプ破損の原因となりますのでご利用をお控えください。

●水栓を1分間全開にしても、3.8L程度まで水が貯まらない場合、ご利用をお控えください。(10Lタイプのバケツで1/3程度の深さが目安です。)

# 2.

## 安全上のご注意

●施工、ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工し、ご使用ください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重要な結果(障害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



### 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。



### 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは、物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。



### 警告

●「水やりタイマー」が原因となり、人命並びに社会的に重要な影響を与えることが予想される場合(爆発性の雰囲気中、および石油、ガソリン、シンナーなどの爆発性の有機溶剤、塩酸、硫酸などの劇物)には使わないでください。

●「水やりタイマー」が原因となり、財産に影響を与えることが予測される場合(腐食性の雰囲気中、40℃以上のお湯、外気温0℃以下、40℃以上、湿度80%以上の雰囲気中、室内での散水)には使わないでください。

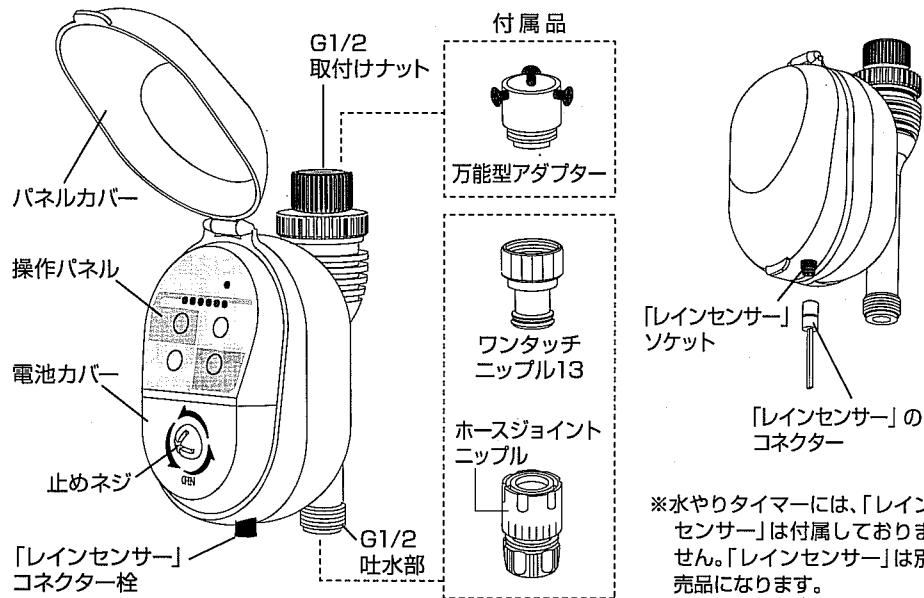


### 注意

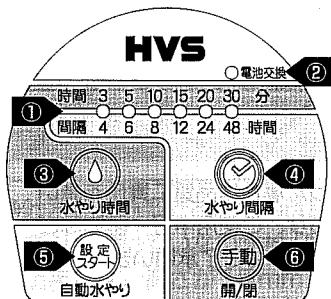
以下の注意事項、正しい使用方法を守っていただかなかった場合は品質に責任を負いかねます。また、「水やりタイマー」は散水を行うものであり、ご使用中万一植物などに被害が生じましても当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承願います。

1. 修理や分解、改造をしないでください。故障の原因になります。
2. 本製品は、水道水の散水以外にはご使用せず、室外のみでご使用ください。  
(例: 農薬の散布、水道水以外の散水など)
3. 冬季には、凍結の恐れがあるため、蛇口から取外してください。
4. 使用しない(保管)時には、液もれ防止のため、電池を外してください。
5. 「タイマー」内のギア回転軸が配管内の異物により、つまる場合があります。定期的に「取付けナット」に組み込まれた「あみ付きパッキン」を掃除してください。

### 3. 「タイマー」の各部名称



### 4. 「タイマー」の操作パネル名称

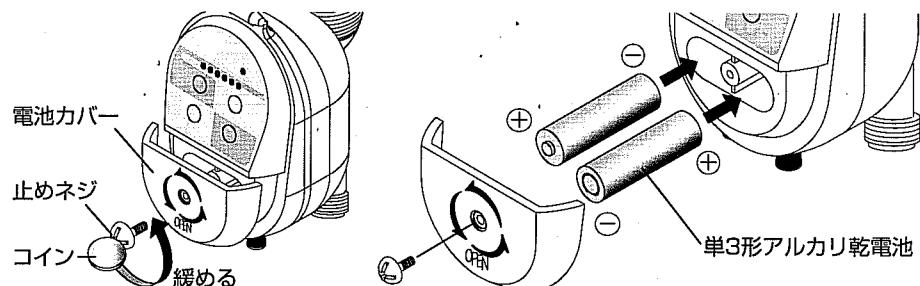


- ①「水やり時間」「水やり間隔」表示ランプ  
設定確認時に点灯表示します。設定変更時に点滅表示します。
- ②「電池交換」ランプ  
電池が残り少なくなると点滅してお知らせします。  
また、何らかの異常が発生している場合に点灯します。
- ③「水やり時間」ボタン  
設定した水やり時間を設定・確認するときに使います。
- ④「水やり間隔」ボタン  
設定した水やり間隔を設定・確認するときに使います。
- ⑤「設定・スタート」ボタン  
水やり時間・水やり間隔のランプ点灯中に、設定変更モードに移行するときに使います。  
設定変更中（ランプ点滅中）に、設定を（決定）スタートするときに使います。
- ⑥「手動」ボタン  
待機中に押すと、すぐに水やりを開始します。  
水やり中に押すと、水やりを中止します。

### 5. 乾電池を入れる（交換する）

#### 注意

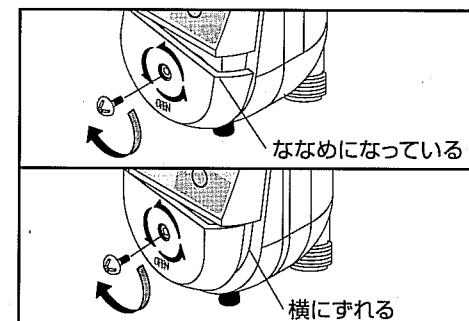
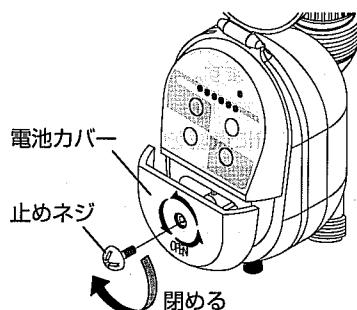
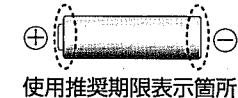
電池を入れる（交換する）場合は、必ず「タイマー」を水栓から外した状態で行ってください。「電池カバー」をしっかりと閉じないとタイマー内部に水が入り、タイマーが作動しなくなることがあります。



- ①「止めねじ」をコインなどで矢印の方向に緩めて、「電池カバー」を外します。  
※「止めねじ」は紛失しないでください。
- ②単3形アルカリ乾電池（別売）を2本入れます。

#### 注意

⊕ ⊖ の表示に合わせて電池を正しくセットしてください。電池は必ず同じ種類で使用推奨期限内の新品乾電池を2本ご使用ください。



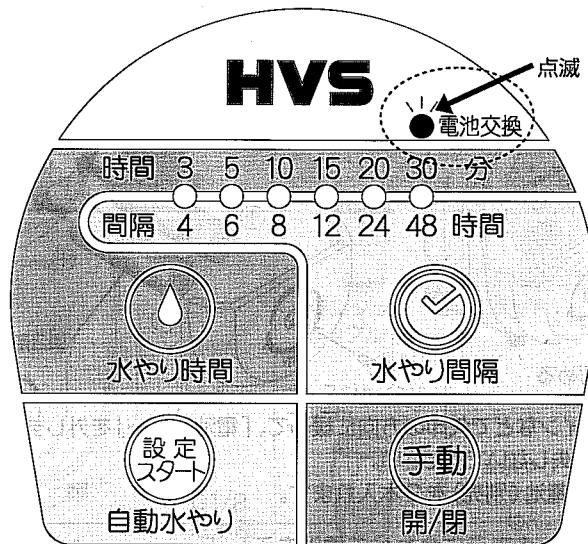
- ③「電池カバー」がななめになっていたり、横になっていたりしないように「電池カバー」を押し上げながら、「止めねじ」をコインなどで矢印の方向へしっかりと閉めてください。
- ④その後、「電池交換ランプ」を確認してください。赤色に点滅していないければ、電池を正確に入れることができた（交換できた）ことになります。

#### 注意

新しい乾電池を入れても、しっかりと電池が入っていない場合などに、電池交換ランプが赤色に点滅したままになることがあります。その場合は、乾電池を完全に取外して、もう一度入れなおしてください。

## 6.

## 乾電池の交換時期



「電池交換ランプ」が点滅した場合には、「手動ボタン」も含めて、すべての操作ボタンが作動しなくなります。乾電池を交換してください。

※乾電池の交換時期は、目安としては約1年間です。

※「電池交換ランプ」が点滅した時点で、自動水やり設定がリセットされます。  
乾電池交換後に、再度設定し直してください。

※「電池交換ランプ」は、余裕をもって電池が完全に消耗してしまう前に点滅を始めます。ただし電池が完全に消耗した場合は点滅が消えます。



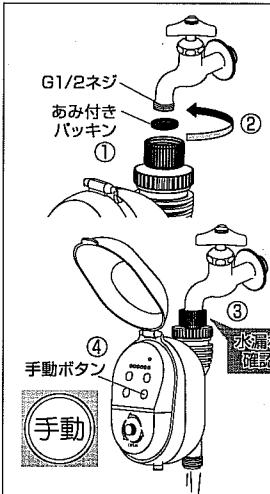
### 注意 乾電池の液漏れは、製品の故障、作動不良の原因になります。

- 初めてお使いになるときや電池の交換をするときは、電池に表示されている使用推奨期限をお確かめの上、使用推奨期限内でご使用ください。買い置きなどの新商品の電池でも期限切れのものは、自己放電して使えない場合があります。
- 新品乾電池と古い乾電池、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池のプラス・マイナスを間違えないようにご注意ください。

- 万一、液漏れした場合、液漏れをふき取り、新しい乾電池と交換してください。液漏れをふき取ることが困難な場合は、当社事業所に連絡ください。電池端子を有償交換いたします。

## 7. 「タイマー」の取付け方法

### 1 「タイマー」と水栓の取付け



①「G1/2取付けナット」に「あみ付きパッキン」が付いているかを確認してください。

②「G1/2取付けナット」を矢印の方向に回し、水漏れしないよう強く締込みます。（「あみ付きパッキン」が蛇口に当たってから、更にナットを半回転程度、締付けてください。）

③蛇口を少し開いて「G1/2取付けナット」から水漏れがないか確認してください。

※操作パネルの「手動」ボタンを押し、通水することを確認してください。  
※その後、再度「手動」ボタンを押せば、通水が止まります。

④蛇口を少し開いた状態で「手動」ボタンを押して通水し、水栓側のハンドルで水量を調節してください。その後もう一度「手動」ボタンを押して、通水を停止します。

※これで取付けは終了です。

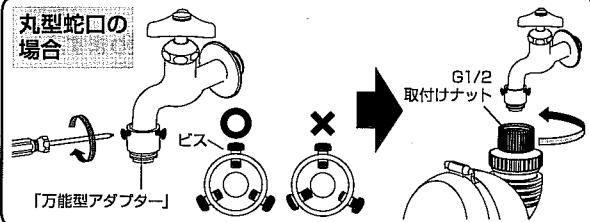


### 注意

水のやり過ぎや不足により、植物を枯らしてしまう恐れがありますので、水量を必ず確認してください。

※正常に作動しない場合は「故障かなと思ったら」を確認してください。

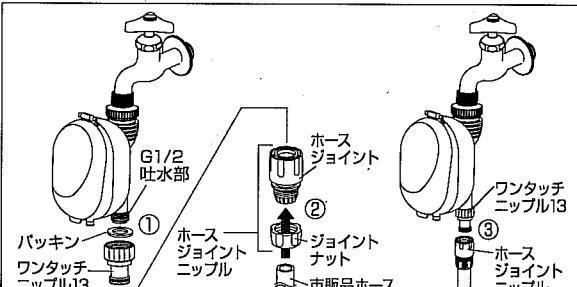
※設定時以外はパネルカバーを必ず閉じてください。



付属品の「万能型アダプター」を蛇口に取付けます。  
「万能型アダプター」のパッキンにパイプ端面を強く押し付けるようにしてビスを固定します。

このとき、パイプが中心になるよう3本のビスを調整しながら締付けてください。ビス固定後、タイマーの「G1/2取付けナット」を矢印の方向へ回し、強く締込みます。

### 2 「タイマー」と「市販品ホース」の接続



①G1/2吐水部に「ワンタッチニップル13」を締付けます。  
※取付け時にパッキンが付いていることを確認してください。

②「ホースジョイントナット」を外します。  
次に「市販品ホース」を「ジョイントナット」に通し、「ホースジョイント」に締付けます。

③「ホースジョイントナット」を「ワンタッチニップル13」に押し付けて、接続します。（「カチッ」と音が鳴れば、接続完了です。）

## 8. 「タイマー」の初期設定

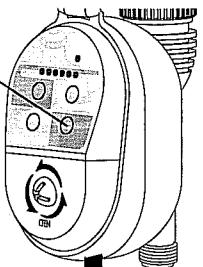
### 1 はじめに



水やり中の場合は、「手動」ボタンを押して、  
水やりを中止してください。水やり中は、手動ボタン  
初期設定できません。

短押し

※水やり中でない場合に、「手動」ボタンを押してしまった  
場合、タイマーは「手動水やり中」の状態になり、初期設  
定ができません。再度「手動」ボタンを押してください。  
※「電池交換ランプ」が点滅した時点で、自動水やり設定が  
リセットされます。乾電池交換後も、以下手順により設  
定をし直してください。



### 2 水やり時間の設定（何分間、水をやるか初期設定します）

例／水やり時間：5分、水やり間隔：4時間に設定する場合



手順① 3 5 10 15 20 30 電池交換後（初期設定）の場合、「水やり時間」ボタ  
ンを押すと、6つのランプが5秒点滅します。  
(初期設定モード)

短押し

※点滅中（5秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）



手順② 3 5 10 15 20 30 6つのランプが点滅中に「設定・スタート」ボタ  
ンを5秒長押しすると、【水やり時間：3分】のラン  
プが点滅します。

長押し

※点滅中（10秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）



手順③ 3 5 10 15 20 30 点滅中、「水やり時間」ボタンを1回押すごとに、  
ランプが右へ移動するので、設定したい時間のと  
ころまで進めます。

短押し

※点滅中（10秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）



手順④ 3 5 10 15 20 30 設定したい「水やり時間」（本例の場合は【5分】）の  
ところでランプが点滅中に、もう一度「設定・スター  
ト」ボタンを押すと「水やり時間」が決定されます。

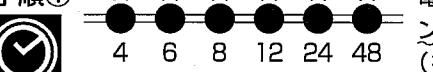
短押し

「水やり時間」が決定されると同時に、ランプの光が1周走ります。そして設定した  
値で止まり、2秒間点灯することで設定値を再確認していただけます。

水やり時間の設定が完了です。引き続き水やり間隔を設定してください。

### 3 水やり間隔の設定（何時間おきに水をやるか初期設定します）

手順①

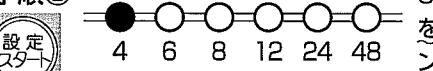


電池交換後（初期設定）の場合、「水やり間隔」ボタ  
ンを押すと、6つのランプが5秒間点滅します。  
(初期設定モード)

短押し

※点滅中（5秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）

手順②

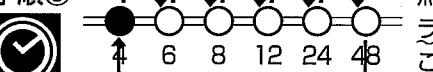


6つのランプが点滅中に「設定・スタート」ボタ  
ンを5秒長押しすると、【水やり間隔：4時間】のラ  
ンプが点滅します。

長押し

※点滅中（10秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）

手順③

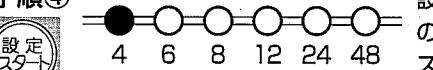


点滅中、「水やり間隔」ボタンを1回押すごとに、  
ランプが右へ移動するので、設定したい時間のと  
ころまで進めます。

短押し

※点滅中（10秒間）に操作がない場合は点滅が消えます。（初期設定モードに戻ります。）

手順④



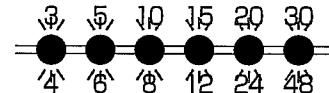
設定したい「水やり間隔」（本例の場合【4時間】）  
のところでランプが点滅中に、もう一度「設定・  
スタート」ボタンを押すと「水やり間隔」が決定さ  
れます。

「水やり間隔」が決定されると同時に、ランプの光が1周走ります。そして設定した  
値で止まり、2秒間点灯することで設定値を再確認していただけます。

水やり間隔の設定が完了です。

#### 注意

- 初期設定時には、【水やり時間】ならびに【水やり間隔】の両方の設定が完了していない場合、  
自動水やり設定が開始されません。
- 設定がうまくできていない場合には、「水やり時間ボタ  
ン」や「水やり間隔ボタン」を押すと、初期設定モードを  
表す6つのランプが5秒点滅します。



## 9. 「タイマー」の設定変更

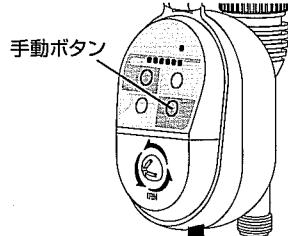
### 1 自動水やり設定のはじめに



水やり中の場合は、「手動」ボタンを押して、水やりを中止してください。水やり中は、設定変更できません。

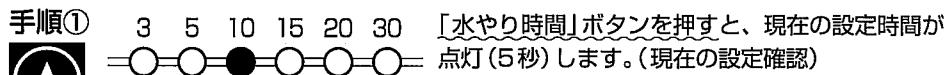
短押し

※水やり中でない場合に、「手動」ボタンを押してしまった場合、タイマーは「手動水やり中」の状態になり、設定変更ができません。再度「手動」ボタンを押してください。



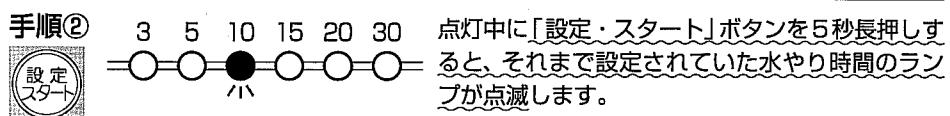
### 2 水やり時間の設定変更 (何分間、水をやるか設定変更します)

例／水やり時間を「10分」から「20分」に変更する場合



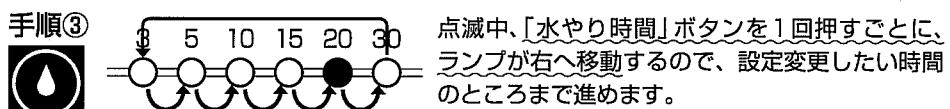
短押し

※点灯中(5秒間)に操作がない場合は点灯が消えます。(通常モードに戻り、水やり時間は元の設定のままとなります。)



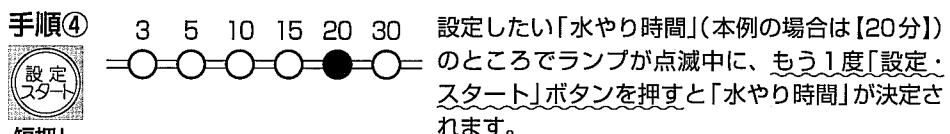
長押し

※点滅中(10秒間)に操作がない場合は点滅が消えます。(通常モードに戻り、水やり時間は元の設定のままとなります。)



短押し

※点滅中(10秒間)に操作がない場合は点滅が消えます。(通常モードに戻り、水やり時間は元の設定のままとなります。)



短押し

「水やり時間」が決定されると同時に、ランプの光が1周走ります。そして設定した値で止まり、2秒間点灯することで設定値を再確認していただけます。

水やり時間の設定が更新されます。

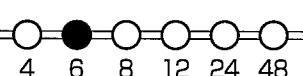
### 3 水やり間隔の設定変更 (何時間おきに水をやるか設定変更します)

例／水やり間隔を「6時間」から「48時間」に変更する場合

手順①



短押し

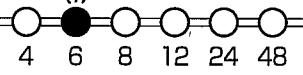


「水やり間隔」ボタンを押すと、現在の設定時間が点灯(5秒)します。(現在の設定確認)

手順②



長押し

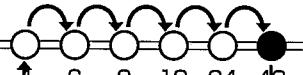


点灯中に「設定・スタート」ボタンを5秒長押しすると、これまで設定されていた水やり間隔のランプが点滅します。  
(設定変更モードに入ります。)

手順③



短押し

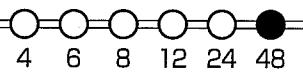


点滅中、「水やり間隔」ボタンを1回押すごとに、ランプが右へ移動するので、設定したい時間のところまで進めます。

手順④



短押し



設定したい「水やり間隔」(本例の場合【48時間】)のところでランプが点滅中に、もう1度「設定・スタート」ボタンを押すと「水やり間隔」が決定されます。

「水やり間隔」が決定されると同時に、ランプの光が1周走ります。そして設定した値で止まり、2秒間点灯することで設定値を再確認していただけます。

水やり間隔の設定が更新されます。

●「水やり時間」のみ、また「水やり間隔」のみの設定変更も可能です。

「水やり時間」のみを設定変更された場合は、以前に設定された「水やり間隔」で、設定変更後の「水やり時間」分、水やりします。

●「水やり間隔」のみを設定変更された場合は、設定変更が完了した時点から再スタートとなり、新たな「水やり間隔」で、以前に設定された「水やり時間」分、水やりします。

## 10. 自動水やりの設定確認

### 1 水やり時間の設定確認（水やり時間の確認ができます）



「水やり時間」ボタンを押すと設定中の水やり時間が点灯します。  
→5秒間点灯表示します。  
※続けて「水やり時間」を押してもランプは移動しません。

短押し

### 2 水やり間隔の設定確認（水やり間隔の確認ができます）



「水やり間隔」ボタンを押すと設定中の水やり間隔が点灯します。  
→5秒間点灯表示します。  
※続けて「水やり時間」を押してもランプは移動しません。

短押し

#### ！ 注意

自動水やり設定の確認は、手動水やり中、自動水やり中、待機中であっても設定確認ができます。  
「水やり時間」「水やり間隔」の設定確認中に、「設定・スタート」ボタンを5秒「長押し」すると「設定変更」モードに移行してしまいます。「設定変更」モードに移行した場合でも、実際に設定変更の操作をされない場合は、それまでの設定値のままとなります。

## 11. 設定時間以外に水やりしたいとき

### 1 水やりを開始する（設定時間以外にすぐ水やりができます）



すぐに水やりしたいとき「手動」ボタンを押すことで手動水やりができます。  
→水やり開始後の約5秒【水やり時間5分】のランプが点灯します。  
→水の止め忘れ防止のため、5分後に水やりを自動停止するようになっています。  
※自動水やり設定とは関係ありませんので、設定してある「水やり時間」「水やり間隔」がリセットされることはありません。

### 2 水やりを終了する（すぐ水やりを中止できます）



自動水やり中、手動水やり中に「手動」ボタンを押すと水やりを中止します。  
※自動水やり設定とは関係ありませんので、設定してある「水やり時間」「水やり間隔」がリセットされることはありません。

## 12. 取外し、保管手順

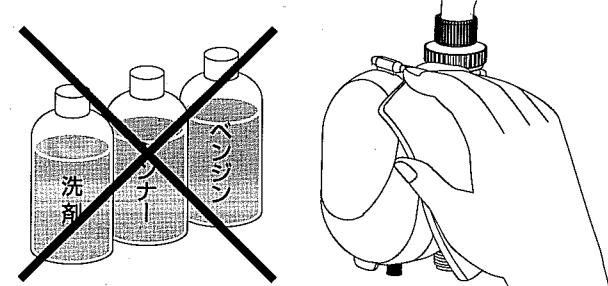
- ①蛇口を閉める。
- ②「手動」ボタンを押して本体に溜まった水を抜く。
- ③蛇口から本体を外す。
- ④乾電池を外す。
- ⑤本体を軽く振って中の水を出し、陰干しして乾燥させる。
- ⑥高温・湿気を避けた場所で保存する。

#### ！ 注意

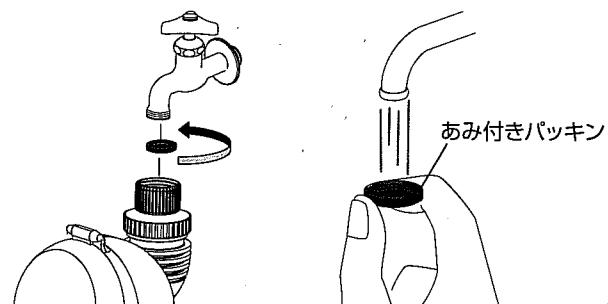
- 本体に水庄がかかったままの状態ですので、必ず水を抜いてから取外してください。
- 製品を長くご愛用いただくため、長期間使用しないとき、激しい雨風のとき等は蛇口から取外してください。
- 過放電状態での液漏れ防止のため、電池は必ず外してください。

## 13. お手入れ

- 本体の汚れはやわらかい布で水拭きしてください。



- 「あみ付きパッキン」にゴミが付着した場合にはきれいに水洗いしてください。



#### ！ 注意

- 洗剤・油・ワックス・シンナー・ベンジン等のご使用はプラスチックを傷め、製品の破損や故障の原因となることがあります。
- 操作パネルのボタンに触ると作動する恐れがありますので注意してください。

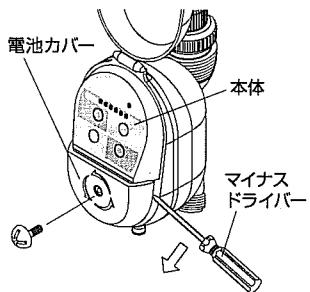
#### ！ 注意

- 「あみ付きパッキン」を紛失しないよう注意して正しく取付けてください。

# 14.

## 故障かなと思ったら

症 状	点検するところ	直す方法
「タイマー」のLEDランプが点灯しない。	①乾電池が消耗していませんか。 ②乾電池の入れ方を間違えていませんか。 ③乾電池が外れていませんか。 ④乾電池が液漏れしていませんか。	①新しい乾電池と交換してください。(→P4) ②乾電池の $\oplus/\ominus$ を確認して正しくセットしてください。(→P4) ③乾電池の $\oplus/\ominus$ を確認して正しくセットしてください。(→P4) ④液漏れをふき取り、新しい乾電池と交換してください。(→P4)
水やり設定ができない。	①水やり中ではありませんか。 ②電池交換ランプが点滅していますか。	①「手動」ボタンを押し、水やりをとめてから設定してください。(→P9) ②新しい乾電池と交換してください。(→P4)
設定時間に沿っても水やりしない。	①蛇口が閉じていませんか。 ②設定がされていますか。 ③乾電池が消耗していませんか。	①蛇口を開けてください。(→P6) ②再度設定をやり直してください。(→P9) ③新しい乾電池と交換してください。(→P4)
水やり量が少ない。	①蛇口が閉まり気味になっていませんか。 ②ゴミが詰まっていますか。	①蛇口を開き水量を調整してください。(→P6) ②「あみ付きパッキン」を点検し、ゴミを取り除いてください。(→P12)
「タイマー」と蛇口接続部から水漏れする。	①「G1/2取付けナット」はしっかりと締込まれていますか。	①「G1/2取付けナット」を奥までしっかりと締込んでください。(→P6)
「電池カバー」が外れない。	①「止めネジ」が外されていますか。 ②「電池カバー」と電池カバーパッキンが固着していますか。	①「止めネジ」をコイン等を用いて緩めて「電池カバー」を外してください。(→P4) ②マイナスドライバー等を「本体」と「電池カバー」の間に差し込むなどして外してください。(電池カバーを破損しないようにしてください。)



症 状	点検するところ	直す方法
タイマーの「電池交換ランプ」が「点灯」しております。 すべての操作ボタンが作動しない。	「電池交換ランプ」は、プログラムあるいは、内部部品に何らかの異常が起きていることを表しています。	①冬季にご使用されると、タイマー内部の水分が凍結し、止水部品が作動しなくなっていることがあります。蛇口から「タイマー」を外し、しばらく室内で保管後、水気を取り除いてください。その後、乾電池を入れ直してください。(「異常」認識状態の解除。) それでも電池交換ランプが「点灯」している場合、故障となります。当社事業所までお問い合わせください。(保証書をご参照ください。) ②乾電池を入れ直してください。(「異常」認識状態の解除。) それでも電池交換ランプが「点灯」する場合、故障の可能性がありますので、当社事業所へお問い合わせください。(保証書をご参照ください。)

上記の点検をしても異常がある場合は直ちに使用を中止して保証書に明記する当社事業所までお問い合わせください。

# 15.

## 仕 様

大きさ	高さ 162 × 幅 82 × 奥行き 114 (mm)
重量	400g
電源	単3形アルカリ乾電池2本(別売)
使用可能な水圧	0.05～0.5 MPa
作動流体	水道水
流体温度	0 ℃～40 ℃
水やり時間	3、5、10、15、20、30 (分)
水やり間隔	4、6、8、12、24、48 (時間)